



使いやすさと性能、そして家族全員の
こだわりの叶える、満足の住まい

ノーブルホーム

北関東を拠点に自由設計の案件を行
うノーブルホーム。基礎から内装ま
で全ての素材を新しい基準で吟味、耐
震性、耐久性等々ハウスメーカーと
同等の性能を実現している

ノーブルホームつくば展示場
つくば市研究学園C49地区3画地
営業時間 9:00~19:00
休み 水曜・祭日
http://nobuhome.co.jp

側面も開く屋根付きガレージは市販されているものだが、RCを勾配付きとすることで大型バイクの出し入れもしやすい。2階の子供部屋(右)は2部屋あり、各部屋に収納もたっぷり用意



屋根付きガレージとカーポート、2階には楽器も安心して演奏できる防音室を備えたS邸。外観はご主人のこだわりで黒系で統一されている。リビング横にはモダンな和室もあり、窓の外には夜間照明付き坪庭という心地よい演出も

House making
私が選んだ
つくばの暮らし
in Tsukuba
Vol.2
ノーブルホーム

すべての条件が見事にバランス 夢のガレージと明るい 間取りを両立した住まい

クルマやバイク好きにとって、まさに夢といえる屋根付きガレージ。S邸はその屋根付きガレージと縦長の土地、そして家族全員が暮らしやすい間取りというすべてを見事にバランスさせているのが特徴だ。その秘密に迫ってみよう。

文◎三浦博史 text by H.Miura
写真◎宮城寛明 photos by H.Miyagi



玄関ホールは吹き抜けとなっており、開放感あふれる作り。作り付け収納なども充実している

開口部をあえて南西に
することですべてを解決
「家を建てるなら、バイクとクルマ
の入り屋根付きガレージは絶対ほし
いなってずっと思ってたんです。前
に任んでいた賃貸の家では、駐輪場
にかなり苦労してバイクを置いてみ
したから。でも、実際に相談してみ
るとコスト、それから間取りとのバ
ランスがすごく難しくして……それ
でなかなかハウスメーカーが決まら
なかったんですよ」
そう家作りの苦労を振り返るご主
人。そんなとき相談に行ったのが地
元つくばに展示場をもつハウスメ
ーカー、ノーブルホームだった。
「最初ガレージはビルトインにしよ
うと思ってたんですけど、やっぱり
間取りやコストとのバランスを考え
て独立式のものにすることにしま
した。既存のガレージなんですけど、
横側の壁も開くことができるタイプ
なので、これならいちいちクルマを
出さなくてもバイクが出し入れでき
ますから。重さが350kgもあるの
で大変なんです(笑)。
じつは、この間取りに決まるまで
には、かなり変更を繰り返したん
ですけど、それについては、つくば店
の本田さんがとても親切に対応し
てくれました。これもかなりありがた
かったですね」(ご主人)
間取りに関して、ここまでSさん
が悩んだのは、もうひとつ理由が
あった。じつはS邸の建つという場
所は間口が狭く、奥に長い土地。し
かも南側が隣家という、かなり難し



庭に面したリビングの窓は全開放することができるタイプで、Sさんご一家も天気の良い日にテラス(右)でくつろぐこともあるとか。庭やガレージにもアクセスしやすいため、使い勝手も良好